

求人件名	機械工学科 教員公募
機関名	東京工業高等専門学校
機関URL	<a href="https://www.tokyo-ct.ac.jp">https://www.tokyo-ct.ac.jp</a>
部署名	機械工学科
求人内容	<p>[機関の説明]</p> <p>本校は全国に51校ある国立の高等専門学校の1つで、中学卒業者を対象とした5年制の国立の高等教育機関である。機械工学科・電気工学科・電子工学科・情報工学科・物質工学科の5学科と、その後のより高度な技術者教育を行うことを目的として、2年制の専攻科が設置されている。</p> <p>[仕事内容]</p> <p>所 属 : 機械工学科</p> <p>専門分野 : 機械工学に関わる次の分野</p> <p>熱工学または流体工学分野を基礎として、ハードウェアでの実験系に重点を置いた、分野横断を含む、熱力学、流体力学、伝熱学、伝熱工学、熱と物質の移動、熱物質移動論、輸送現象論、燃焼工学、熱機関学、内燃機関工学、蒸気工学、熱流体エネルギー変換工学、熱流体エネルギーシステム学、原子力工学、流体機械、気体力学、環境材料、リサイクル技術、自然共生システムや循環型社会システムなどの先駆的な機械工学分野に応用を企図している機械工学分野。</p> <p>担当科目 : 本科生および専攻科生の機械工学系科目（例えば本科では、熱力学、伝熱工学、流体力学や機械数学等に関する科目（実験や実習系の科目を含む）、専攻科では、移動現象論、熱工学特論など。）</p> <p>主な校務 : 講義、実験・実習指導、研究指導、クラス担任業務等</p> <p>その他の校務 : 委員会、課外活動の顧問、学寮の宿直等</p> <p>[勤務地住所]</p> <p>東京都八王子市櫛田町 1220-2</p> <p>[募集人員]</p> <p>1名（熱工学/流体工学分野）</p> <p>[着任時期]</p> <p>令和8年10月1日～令和9年4月1日までの時期</p>
研究分野	<p>大分類 ものづくり技術 小分類 熱工学</p> <p>大分類 ものづくり技術 小分類 流体工学</p> <p>大分類 環境 小分類 環境材料、リサイクル技術</p> <p>大分類 環境 小分類 循環型社会システム</p>
職種	准教授、講師または助教（職種は経歴、年齢、業績等を考慮して決定します）
勤務形態	<p>常勤（任期なし）</p> <p>なお本校は、助教から研究室の主催者(Principal Investigator)となることが可能です。</p>

<p>応募資格</p>	<p>(1) 次のいずれかを満たすこと。</p> <p>①博士の学位を有すること。</p> <p>②博士課程在学中で、博士の学位を取得見込みであること（着任の時点で博士の学位が取得できなかった場合は3年の任期付きとし、その後、任期満了までに博士の学位を取得したときは任期を外します）。</p> <p>③企業、研究所等で、機械工学分野に関する研究者、技術者としての常勤での勤務経験が5年以上あり、修士の学位を有していること。</p> <p>(2) 高専学生の教育に熱意を持ち、本科生および専攻科生の機械工学系科目を担当できること。</p> <p>(3) 地域社会と連携して、教育研究プロジェクトを推進できること。</p> <p>(4) 教育・研究機関、企業等において研究又は開発に関する経験を有することが望ましい。</p> <p>(5) 英語による教育研究活動ができることが望ましい。</p>
<p>待遇</p>	<p>・「独立行政法人国立高等専門学校機構教職員就業規則」によります。</p> <p>[給与]</p> <p>・「独立行政法人国立高等専門学校機構教職員給与規則」によります。</p> <p>・期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）が支給されるほか、支給要件を満たす場合は各種手当（通勤手当・住居手当・扶養手当等）の支給があります。</p> <p>[勤務時間・休日・休暇等]</p> <p>・勤務時間は、午前8時30分から午後5時00分。</p> <p>・休日は、原則土・日・祝日及び年末年始。ただし、本校は1年単位の変形労働時間制を採用しており、学校行事等によって休日が勤務日になる場合があります。</p> <p>・年次有給休暇等の制度は「独立行政法人国立高等専門学校機構教職員の労働時間、休暇等に関する規則」によります。</p> <p>[保険等]</p> <p>・文部科学省共済組合（健康保険、厚生年金保険）、雇用保険、労災保険等</p> <p>[福利厚生]</p> <p>・文部科学省共済組合福利厚生事業</p> <p>・近隣に宿舍（単身用・世帯用）があり、空き状況により入居可能です。</p> <p>[研修等]</p> <p>・教員の学術の研究調査、国際間の学術交流及び教授能力等の向上を図るための制度として、海外・国内の大学・研究機関に派遣する在外研究員制度や内地研究員制度があります。</p> <p>[試用期間]</p> <p>・あり（6か月）</p>
<p>募集期間</p>	<p>令和8年7月21日（必着）</p>

応募・選考・結果通知・連絡先

[応募書類]

- (1) 履歴書 / 1通  
指定書式に、氏名を自筆し、写真貼付のこと。
- (2) 教育研究業績一覧 / 1通  
A4サイズ、様式自由。教育活動、研究論文（査読付論文を明示する）、著書、学会活動、外部資金（科研費等）の獲得状況など。
- (3) 主要な論文・著書等の別刷、またはコピー3編（直近5年） / 各1通  
各編100字以内の要約を添付すること。
- (4) 企業、研究所等での実務経験がある方はその内容に関してまとめたもの / 1通
- (5) 着任後の「高専教育」及び「研究」に関する抱負 / 各1通  
指定書式を用いて、各1,000文字以内で作成のこと。
- (6) 英語の語学力を証明する書類（TOEICのスコアシートのコピー等）の提出が望ましい / 1通  
(受験実績がない場合、採用後にTOEICを受験していただくことがあります)
- (7) 日本語を母語としない者にとっては、日本語力を証明する書類（日本語能力試験等の証明書のコピー）の提出が望ましい。 / 1通
- (8) 推薦書 / 1通  
自己推薦書ではなく、応募者本人に関係する方からの推薦書を提出のこと。推薦人の連絡先、本人との関係を指定書式に記載のこと。
- (9) (8)の推薦者とは別に、応募者について照会できる方1名の連絡先 / 1通  
指定書式に記載のこと。(8)の推薦者とは異なる所属機関の方が望ましい。
- (10) 連絡先票 / 1通  
指定書式を用いて、連絡可能なe-mailアドレス、電話番号を記載のこと。

※問い合わせ、面接日の連絡、審査結果の連絡は、e-mailにて行います。

「@tokyo-ct.ac.jp」からのメールを受け取れるよう設定を行ってください。

※履歴書等の指定書式については、本校ホームページに掲載しております。

東京高専HPトップページ > 一般の方へ > 教職員採用情報

[https://www.tokyo-ct.ac.jp/general\\_public/recruit/](https://www.tokyo-ct.ac.jp/general_public/recruit/)

[応募書類送付先]

住所 〒193-0997 東京都八王子市櫛田町 1220-2

東京工業高等専門学校 総務課人事労務係 宛

(応募書類は封筒に「機械工学科教員応募書類」と朱書し、簡易書留で郵送してください。応募書類は返却しません。)

[選考内容]

第一次選考 書類審査

第二次選考 一次選考合格者に対して面接審査（模擬授業を含む）

面接日：令和8年8月中旬～8月下旬ごろを予定

第二次選考にかかる交通費は、応募者負担といたします。

	<p>[連絡先]</p> <p>東京工業高等専門学校 総務課人事労務係</p> <p>Tel : 042-668-5115 (直通) E-mail : jinji@tokyo-ct.ac.jp</p>
備考	<p>(1) 本校は、男女共同参画を推進しており、業績（教育業績、研究業績、社会的貢献を含む）や人物の評価において同等と認められる場合には、女性を優先的に採用します。</p> <p>(2) キャリア形成を支援する観点から、他の国立高等専門学校へ人事交流により異動することがあります。</p> <p>(3) 応募書類に含まれる個人情報は、本教員選考にのみ使用し、他の目的には一切使用しません。</p>